

# 水産業のスマート化推進支援事業について

---

令和4年5月20日  
水産庁 増殖推進部 研究指導課  
海洋技術室 先端技術班

## <対策のポイント>

ポストコロナを見据え、**国産農林水産物の需要増加への対応等**を進めるため、生産性向上に資する**スマート技術の全国展開**に向けて、**サービス事業者が行う技術導入、農林漁業者等が行うスマート機械等の共同購入・共同利用**、生産条件に合わせた**機械のカスタマイズ**の取組などを推進。

## <政策目標>

担い手のほぼすべてがデータを活用した農林水産業を实践 [令和7年度まで]

## <事業の内容>

### 1. 農林水産業支援サービス導入タイプ

経営体がスマート技術を**効率よく利用**できるよう、作業受託等を行う**サービス事業者**がスマート機械等を導入する取組を支援。

### 2. 一括発注タイプ

経営体がスマート技術を**低価格に導入**できるよう、スマート機械等を**一括発注（共同購入）**する取組を支援。

### 3. 技術カスタマイズ等

1・2の取組に伴走する形で実施する取組（生産条件を踏まえた**スマート機械等のカスタマイズ**や**サービス事業者の人材育成等**）を支援。

### 4. 共同利用タイプ

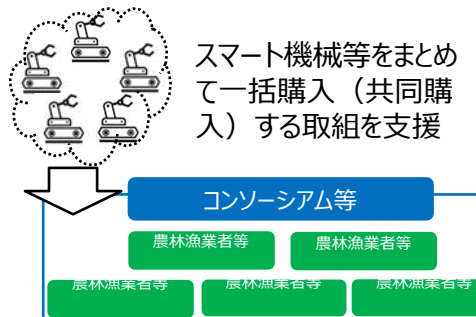
複数の経営体がスマート技術を**共同利用**するためにスマート機械等を導入する取組を支援。

## <事業イメージ>

### 1. 農林水産業支援サービス導入タイプ

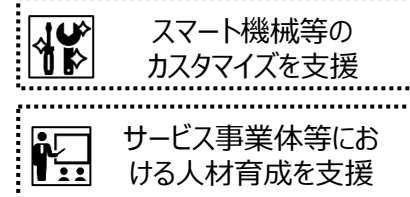


### 2. 一括発注タイプ

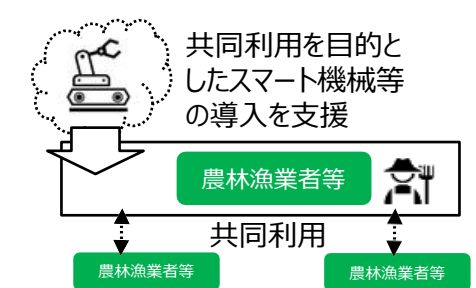


### 3. 技術カスタマイズ等

①・②の取組に伴走する形で実施する以下の取組を支援



### 4. 共同利用タイプ



※経営体やサービス事業者の業種によって要件や支援内容が異なる場合があります。

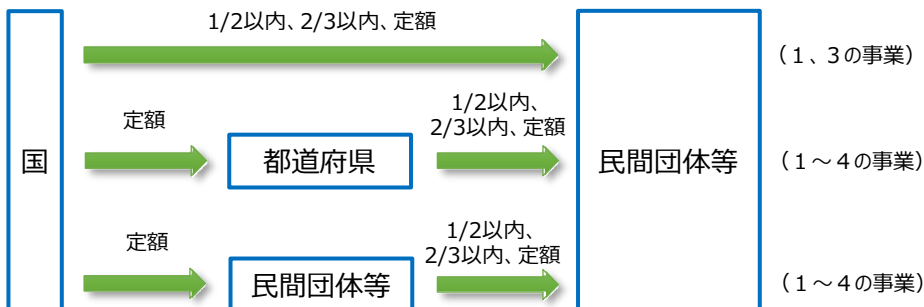
【お問い合わせ先】 農産局技術普及課 (03-6744-2111)

畜産局畜産振興課 (03-6744-2587)

林野庁計画課 (03-6744-2339)

水産庁研究指導課 (03-6744-0205)

## <事業の流れ>



# 水産業のスマート化推進支援事業

事業の種類・メニュー	助成率及び上限額	内容・採択要件等
水産業支援サービス 導入タイプ	≪助成率≫ 1 / 2 (又は 2 / 3 ※)  ≪補助上限額≫ 1,000万円 (又は 1,500万円 ※)	○水産業支援サービスの提供を目的とした機械等の導入を支援。  <採択要件> ●サービスを利用する漁業者数が増えること、又はサービスを利用する漁業者の生産性が向上すること。
一括発注タイプ	※導入する機械等を用いて資源評価・管理又は漁場環境把握の高度化や養殖業成長産業化に資するデータを収集し、国等の試験研究機関に提供する場合	○機械等の一括発注（共同購入）による導入を支援  <採択要件> ●漁業者3者以上で構成するグループ等により申請すること（漁協等の場合には、利用する漁業者が3名以上いること） ●機械等1型式あたり3台以上を導入すること。 ●機械等の導入より生産性が向上すること。  ※導入する機械等について、事業実施主体が販売元と価格交渉を行い、価格交渉後の金額を補助対象額とする。



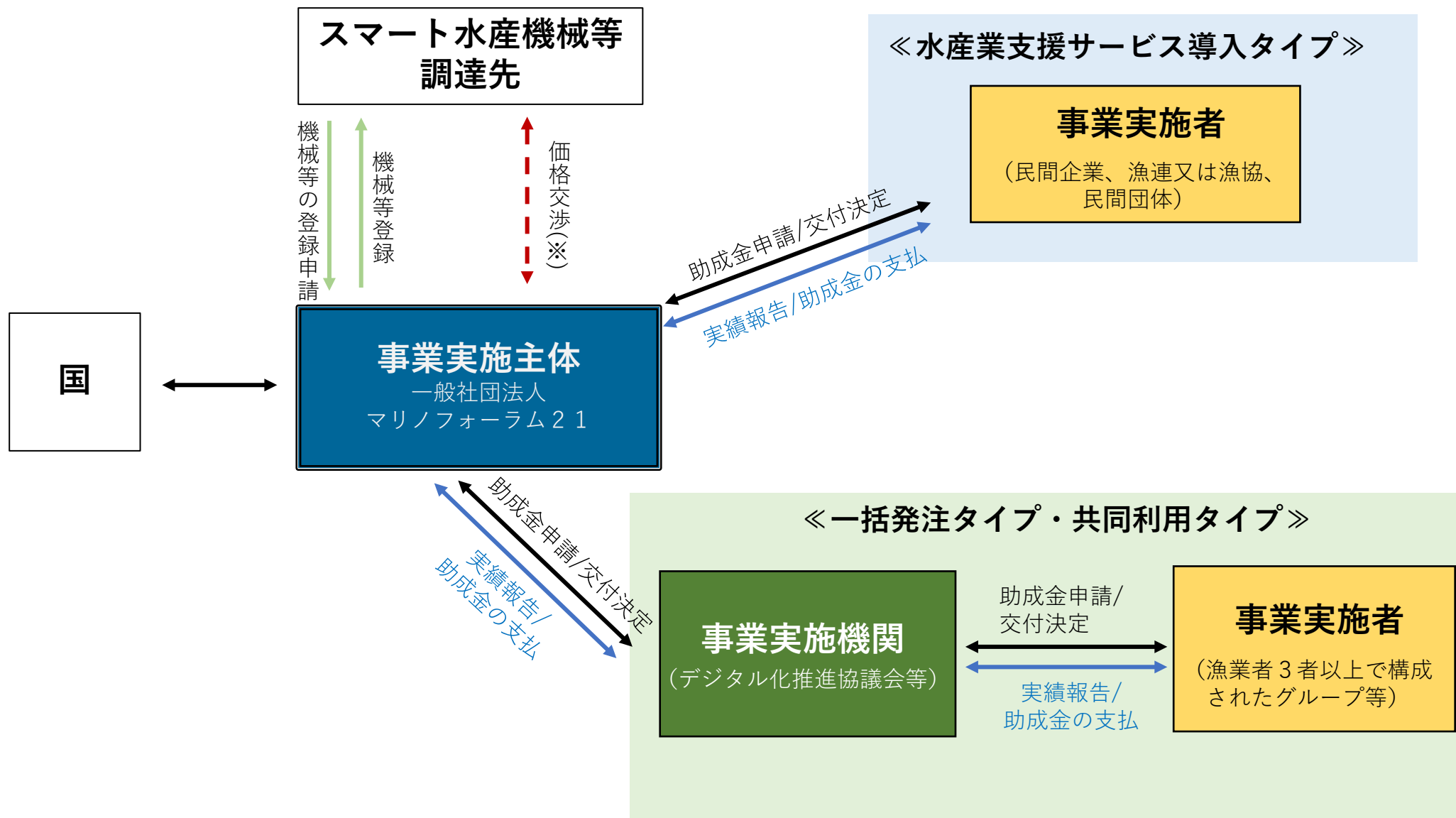
技術カスタマイズ タイプ	≪助成率≫ 定額 ≪補助上限額≫ ベースとなる機械等に対する助成額	○導入する機器等について、漁業種類や生産方法等によってカスタマイズが必要な場合に、その経費を助成
-----------------	--	--

共同利用タイプ	≪助成率≫ 1 / 2  ≪補助上限額≫ 100万円	○共同利用する機械等の導入を支援  <採択要件> ●漁業者3者以上で構成するグループ等により申請すること。（漁協等の場合には、利用する漁業者が3者以上いること） ●機械等1型式当たりの導入台数が利用者数より少ないこと。 ●機械等の導入により生産性が向上すること。
---------	--	--

# 水産業支援サービスについて

類型	サービス内容	備考
専門作業受託型	漁業者が行う関連作業を代行する取組	
機械設備提供型	漁業者が使用する水産業用機械等を、レンタル・サブスクリプション等の販売以外の手段によって漁業者に提供する取組	
人材供給型	作業者を必要とする漁業現場に作業を行う人材を派遣する取組	
データ分析型	水温、塩分、潮流等の海洋環境や漁獲量等の状態の把握及びその情報の分析を行い、これに基づき漁業者に情報提供・助言等を行う取組	
その他	上記に当てはまらない水産業支援サービスを漁業者に提供する取組	事前に水産庁と協議し、承認を得ることとする。

# 事業全体のスキームについて



(※)一括発注タイプにおいては、助成金交付申請をとりまとめ、導入予定の機械等について調達先との価格交渉を行います。  
(価格交渉後の金額を補助対象とします)